

# G.com Chart

## 操作マニュアル

## ■ G.comチャートを起動する

---

## ■ メイン画面の機能

---

- ・メニュー
- ・画面管理
- ・レイアウト
- ・設定・その他

## ■ チャート画面の基本機能

---

- ・通貨ペア・足種・チャートタイプの切り替え
- ・チャートの拡大・縮小

## ■ チャートの基本操作

---

- ・マウスを使った操作方法(ドラッグ・ホイールなど)
- ・時間軸の幅や値幅の変更
- ・テクニカル指標の表示

## ■ オーバービューの使い方

---

- ・チャートの時間帯や始点・終点の変更

## ■ チャート画面の表示方法

---

- ・チャートの形の最適化
- ・Y軸の目盛りの幅を固定

## ■ 複数のチャートを連動表示する

---

- ・通貨ペア・足種などを連動させる

## ■ テクニカル指標を追加する

---

- ・テクニカル指標の追加・編集
- ・パラメーター・色などの設定

## ■ テクニカル指標をテンプレート管理する

---

- ・テンプレートを保存
- ・テクニカル指標設定の再現

## ■ テクニカル指標をコピーする

---

- ・テクニカル指標を指定のチャートにコピー

## ■ 描画ツールの機能

---

- ・ 直線・水平線・垂直線を描く
- ・ フィボナッチ系ツールを使う

## ■トレンドラインを引く

---

- ・ 描画ツールでチャート上にトレンドラインを引く

## ■トレンドラインの編集

---

- ・トレンドラインの色などを変更する
- ・線の種類を変更する
- ・線の始点・終点を調整する

## ■ フィボナッチ・リトレースメントを使う

---

- ・ フィボナッチ・リトレースメントを簡単に作成

## ■ チャート上の情報表示

---

- ・ クロスライン
- ・ データウィンドウ
- ・ 現在値ライン
- ・ テクニカル指標ラベル
- ・ 罫線
- ・ オーバービュー

## ■ 比較チャートを使う

---

- ・ 変動率を比較する
- ・ 価格を比較する
- ・ 相関分析のチャートを表示
- ・ 差分分析のチャートを表示

## ■ チャートのデザイン設定

---

- ・ チャートの色調などを設定する

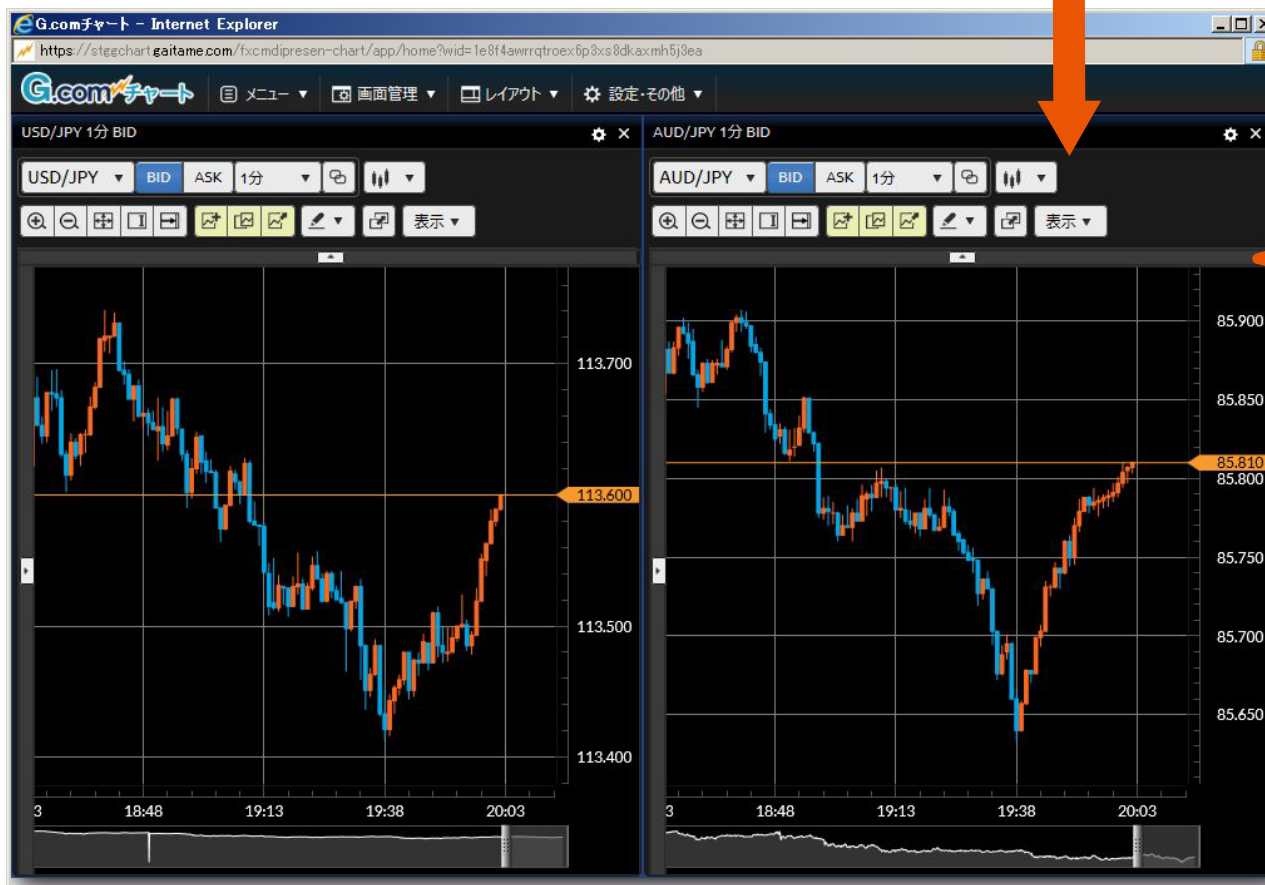
## ■ チャートのポップアップ・ポップイン

---

# G.comチャートを起動する

『外貨ネクストネオ』(WEBブラウザ版)  
でチャート→G.comチャートをクリック

G.comチャート



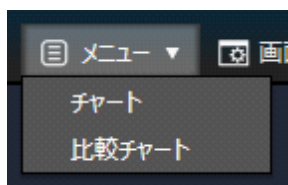
G.comチャートが起動しました!

# メイン画面の機能



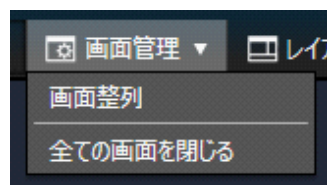
## メニュー

新規チャートや比較チャートを表示できます。



## 画面管理

チャート画面の整列とクローズができます。



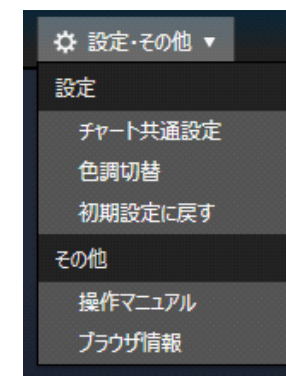
## レイアウト

画面レイアウトの保存と管理ができます。初期レイアウト(2~6画面)を利用すると簡単に配置できます。

- レイアウト管理  
レイアウト保存
- 1 チャート2画面 (1024x768)
  - 2 チャート3画面 (1366x768)
  - 3 チャート4画面 (1366x768)
  - 4 チャート6画面 (1920x1080)

## 設定・その他

チャートのデザインに関する設定などができます。



# チャート画面の基本機能

チャートに表示する通貨ペアを切り替えることができます。

チャートを拡大・縮小できます。

現在のチャートを複製して追加します(最大9)。

 この操作の前に…

メイン画面でメニュー→新規チャートをクリックして新しいチャートを表示させてください。



表示するレートの種類をBID/ASKから選べます。  
(通常は初期値のままです)

足の種類を切り替えることができます。

- TICK
- 5分足
- 15分足
- 60分足
- 4時間足
- 日足
- 週足
- 月足
- 1分足
- 10分足
- 30分足
- 2時間足
- 8時間足

チャートタイプを切り替えられます。

- ローソク足
- ライン
- 平均足



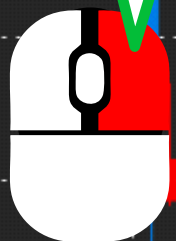
# チャートの基本操作



マウスのホイールでも拡大・縮小ができます！

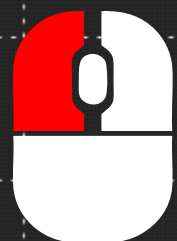


チャート上で右クリックするとテクニカル指標のメニューが表示されます！



- テクニカル指標追加・編集 ...
- 表示済みテクニカル指標
- テクニカル指標テンプレート保存 ...
- テクニカル指標テンプレート選択

チャート上をマウスで左右にドラッグすることで、チャートを過去から現在まで移動できます。



右のレート表示をマウスで上下にドラッグすると表示される値幅の範囲を変えられます。



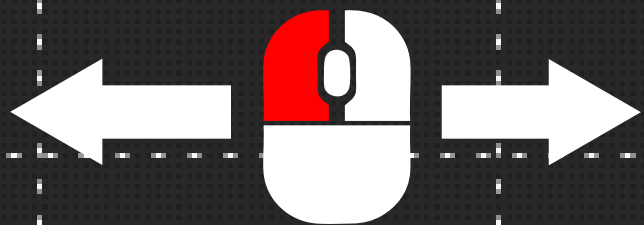
下の時間表示をマウスで左右にドラッグすると、時間軸の幅を変えられます。



# オーバービューの使い方

画面下部にある帯は「オーバービュー」といいます。これは時間軸の位置や幅を変えられる機能です。使い方をマスターすれば即座に見たい時間帯や範囲を切り替えられてとても便利です。

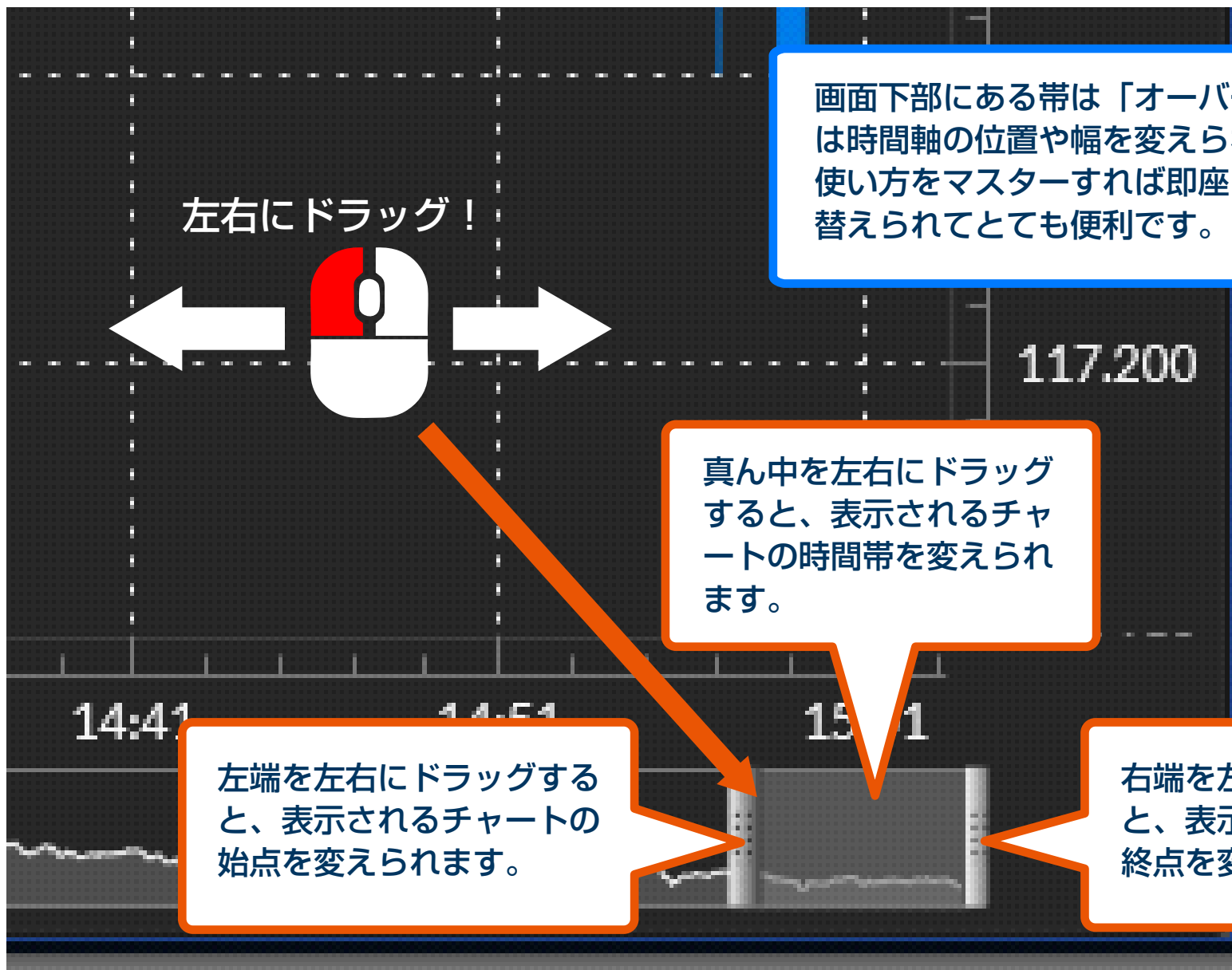
左右にドラッグ！



真ん中を左右にドラッグすると、表示されるチャートの時間帯を変えられます。

左端を左右にドラッグすると、表示されるチャートの始点を変えられます。

右端を左右にドラッグすると、表示されるチャートの終点を変えられます。





# チャート画面の表示方法

チャートの形を最適化し、現在のウィンドウに適したサイズに変更します。

最新の足を表示します。

チャートのY軸(レート)の目盛りの幅を固定します。これによりチャートを上下左右に移動しても目盛りの幅を変えずに表示できます。  
たとえばY軸固定を有効にしてチャートを右に移動すると…

通常は目盛りとチャートの形が自動的に調整されますが、

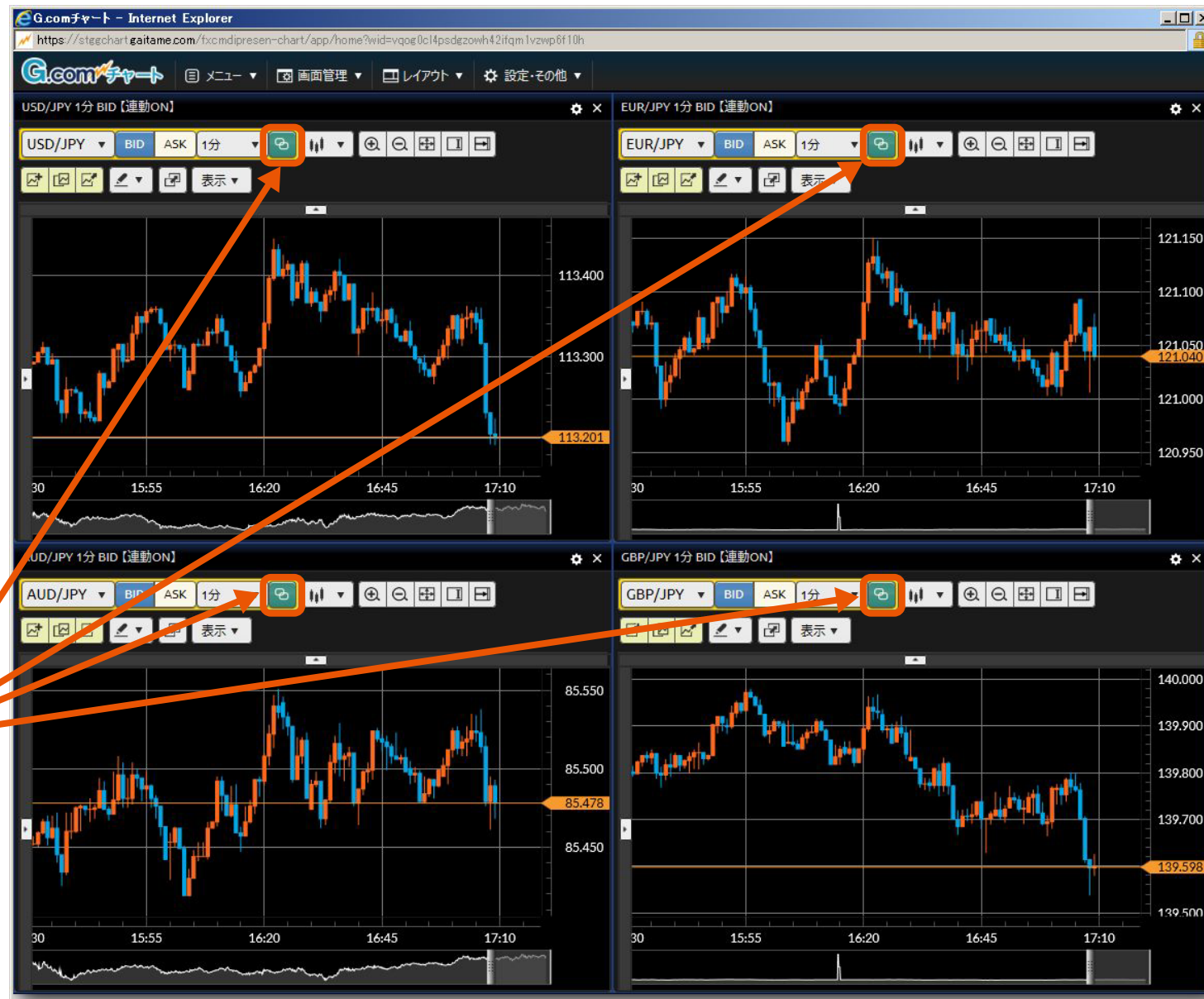
Y軸固定を有効にするとチャートの形を変えずに移動できます

# 複数のチャートを連動表示する

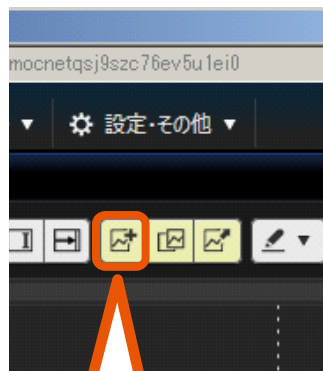


チャート複製ボタンをクリックすると現在のチャートを複製できます(最大9)。

連動ON/OFF切替をそれぞれのチャートでONにすると、通貨ペア、BID/ASK、足種を連動させることができます。



# テクニカル指標を追加する



テクニカル  
指標追加・  
編集をクリ  
ック。

テクニカル指標  
追加・編集画面  
が表示されます

②追加をクリック。

①テクニカル指標一覧から追加  
したいものをクリック。

③決定をクリックす  
るとチャートにテク  
ニカル指標が追加さ  
れます。

パラメーターの数値や線の色  
などを設定できます。

選択テクニカル指標設定	
パラメーター	
転換線期間	9
基準線期間	26
先行スパン2期間	52
スタイル	
転換線	色: 緑
基準線	色: 紫
先行スパン1	色: 橙
先行スパン2	色: 赤
遅行スパン	色: 桃
雲の透明度 (%)	70



テクニカル指標は最大30まで  
追加できます。

# テクニカル指標をテンプレート管理する

①テクニカル指標テンプレートをクリック。

②テクニカル指標テンプレート保存を選択。

③テンプレート名を入力。

④決定をクリック。

②テクニカル指標テンプレート保存を選択。

③テンプレート名を入力。

④決定をクリック。

新規のチャート画面上でテンプレートを選択すると、テクニカル指標の設定を再現できます！

# テクニカル指標をコピーする

The screenshot shows the G.com Chart interface with two charts side-by-side. The left chart is EUR/JPY 1分 BID and the right chart is EUR/USD 1分 BID. A blue box highlights the right chart, and a blue arrow points from it to a smaller inset chart at the bottom right, which shows the copied technical indicators. Three numbered callouts explain the steps: 1. Click the copy icon. 2. Select the target chart. 3. The indicators are copied to the target chart.

①テクニカル指標コピーをクリック。

②コピー先のチャートを選択。

③テクニカル指標が指定のチャートにコピーされます！

# 描画ツールの機能



- ① チャート上に自由に直線を描けます。
- ② 水平の線を描けます。
- ③ 垂直の線を描けます。
- ④ フィボナッチ数列を使って押し目や戻しのポイントを導く「フィボナッチ・リトレースメント」を描けます。
- ⑤ フィボナッチ数列を使った扇状のトレンドライン「フィボナッチ・ファン」を描けます。
- ⑥ フィボナッチ数列を使った同心円「フィボナッチ・アーク」を描けます。
- ⑦ フィボナッチ数列を使って時間軸を区切る「フィボナッチ・タイムゾーン」を描けます。
- ⑧ チャート上の描画をすべて削除します。

# トレンドラインを引く



便利！

延長ライン(破線)が表示されるので今後のトレンド予測にも役立てられます！

# トレンドラインの編集

便利！  
トレンドラインをコピーできます。

①トレンドラインをクリックしてメニューを表示。

クリック！

②編集をクリックすると編集画面が表示されます。

トレンドラインを削除できます。

描画ツール編集

スタイル	
① トレンドライン	[Dropdown]
② 延長ライン	[Dropdown]

パラメーター	
③ 始点延長	<input type="checkbox"/>
④ 終点延長	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 始点と終点の価格表示	<input type="checkbox"/>

表示位置	
始点日時	2017/01/20 13:17:00 [Calendar] [Clock]
始点価格	122.484 [Up/Down]
終点日時	2017/01/20 14:04:00 [Calendar] [Clock]
終点価格	122.522 [Up/Down]

閉じる 決定

- ① トレンドラインの色や線の種類を変更できます。
- ② 延長ラインの種類を実線などに変更できます。
- ③ トレンドラインの始点を延長できます。



- ④ トレンドラインの終点を延長できます。(初回はONになっています)
- ⑤ トレンドラインの始点と終点の価格を表示します。



- ⑥ トレンドラインの始点と終点の位置を微調整できます。



# フィボナッチ・リトレースメントを使う



「フィボナッチ・リトレースメント」は上昇や下落めどの水準を導く際に便利なテクニカル分析ツールです。G.comチャートでは、高値と安値のポイントをドラッグするだけで簡単に作成することができます。

④ フィボナッチ・リトレースメントが表示されます。

② 高値(または安値)をクリックして…

① 描画ツールからフィボナッチ・リトレースメントを選択。

③ 安値(または高値)までマウスをドラッグ!

「フィボナッチ・リトレースメント」は上昇・下落のめどを%で表します。たとえば下落チャートで使う場合、38.2%や50%の戻り水準を参考にトレードをするといった使い方が一般的です。

# チャート上の情報表示



テクニカル表示をON/OFFできます

ここをクリックして現れるメニューから表示するものを選択します。

テクニカル表示をON/OFFできます

単純移動平均線(20,終値)

③ 現在値ライン  
現在価格を表すラインを表示します。

④ テクニカル指標ラベル  
適用しているテクニカル指標の名前を表示。

- ①  クロスライン
- ②  データウィンドウ
- ③  現在値ライン
- ④  テクニカル指標ラベル
- ⑤  罫線
- ⑥  オーバービュー

② データウィンドウ  
マウスが示す位置の価格やテクニカル指標の情報を表示します。

⑤ 罫線  
チャート画面上に罫線を表示します。

⑥ オーバービュー  
画面下にオーバービューを表示します。

① クロスライン  
時間軸と価格を十字のラインで表します。



# 比較チャートを使う

比較の基準となる通貨ペアを選択。

比較の対象となる通貨ペアを選択。(最大3つ)

変動率のほか価格でも比較できます。

相関分析とデータ差分分析のチャートを表示できます。

USD/JPY

EUR/JPY

CAD/JPY

AUD/JPY

BID

ASK

1分

変動率比較

+

-

+

+

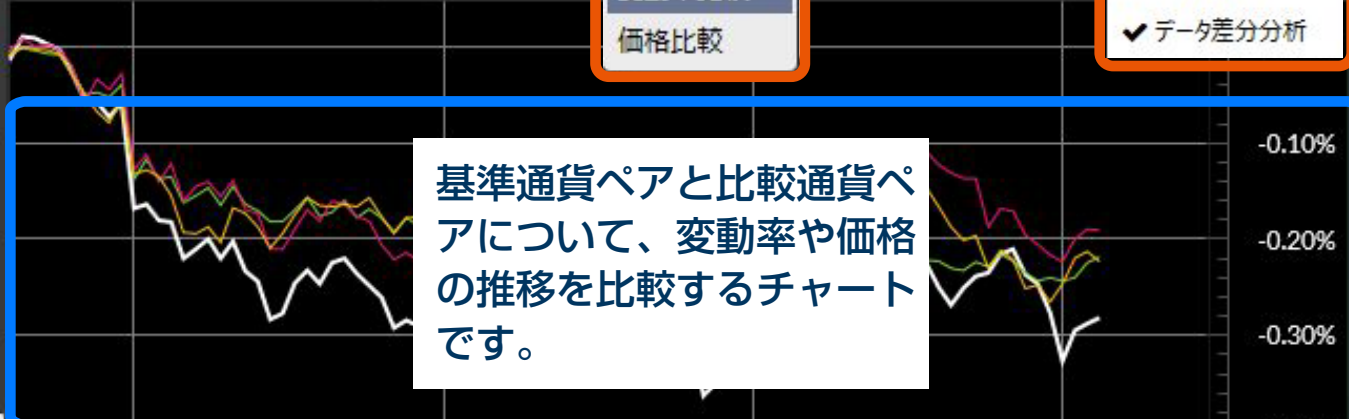
+

+

表示

日付/時間	01/23 15:39
USD/JPY	113.271(-0.28%)
EUR/JPY	121.755(-0.22%)
CAD/JPY	85.327(-0.16%)
AUD/JPY	85.808(-0.18%)

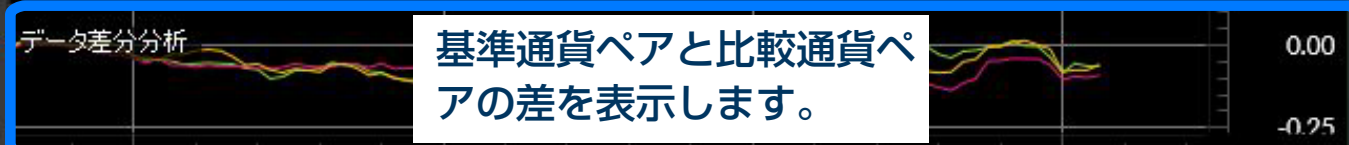
相関分析 (20)	⚙️ ×
USD/JPY >> EUR/JPY	0.275
USD/JPY >> CAD/JPY	0.455
USD/JPY >> AUD/JPY	0.591
データ差分分析	×
USD/JPY >> EUR/JPY	-0.06%
USD/JPY >> CAD/JPY	-0.12%
USD/JPY >> AUD/JPY	-0.10%



基準通貨ペアと比較通貨ペアについて、変動率や価格の推移を比較するチャートです。



相場変動の相関性を強弱で表示します。



基準通貨ペアと比較通貨ペアの差を表示します。

詳細な数値を表示します。  
表示→データウィンドウから追加できます。

# チャートのデザイン設定

設定・その他をクリックするとデザイン関連のメニューが表示されます。



## ① チャート共通設定

チャートの色などを変更できます。

設定終了をクリックするとデザインが適用されます。

全体のテーマを選べます

チャート背景色	[Dropdown]
チャート文字色	[Dropdown]
チャート上昇色	[Color Picker]
チャート上昇色 (枠)	[Color Picker]
チャート下降色	[Color Picker]
チャート下降色 (枠)	[Color Picker]
野線 スタイル	[Dropdown]
現在値 スタイル	[Dropdown]

## ② 色調設定

画面の色調を選べます。

チェックをつけるとチャートの色調も合わせられます。

最後に決定をクリック

色調 [Dropdown]

チャートのカラーテーマも色調に合わせる  
個別に設定されたチャートの色やスタイルに、各テーマの初期値が適用されます。

# チャート画面のポップアップ・ポップイン

